

## 『第9回 関西がん治療と妊孕性温存の勉強会のお知らせ』

2018年9月吉日

IVF 大阪クリニック 小松原 千暁

初秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

関西がん治療と妊孕性温存の勉強会は、知識の向上や情報交換・施設間の連携に向けての取り組みを目的として開始し、過去8回の勉強会参加者はのべ350名と多く、この分野への関心の高さが伺えます。

今回は、がん患者の複雑で困難な意思決定プロセス支援のための Shared Decision Making(SDM)の看護第3弾を行います。第1弾、第2弾の参加者からは、「正確な情報を適切な分野から伝える大切さを学んだ」「患者と共に検討する看護支援の実践を学んだ」等の感想を頂いております。今回も、事例を通して患者の想いを医療者間で共有し、看護支援について具体的に検討し実践へ繋げる機会にしたいと考えております。

是非、皆様お誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願い致します。

日時 2018年11月11日(日) 12:00~17:00

場所 IVF 大阪クリニック <http://www.ivfosaka.com/> 3FOASIS

大阪府東大阪市長田東1丁目1-14 大阪地下鉄中央線 長田駅4番出口徒歩3分

講演 がん生殖看護における共有意思決定(Shared Decision Making:SDM)の看護 第3弾  
京都橘大学教授 上澤悦子先生

内容 講演後、事例についてのディスカッションやロールプレイを実施し、学びを深め、共有する

対象 がん治療と妊孕性温存に興味のある看護職

定員 50名

参加費 1,000円

### プログラム

10:50~ 開場

11:00~11:40 がん領域NSのための生殖医療に関するガイダンス(初回参加者を対象として自由参加)

11:40~12:00 受付(各自の昼食時間としてご利用下さい)

12:00~12:10 オリエンテーション

12:10~13:00 講演:がん生殖看護における共有意思決定(Shared Decision Making:SDM)の看護第3弾

13:00~13:20 休憩

13:20~14:20 グループでのディスカッション(SDMに必要なアセスメントとケア)

14:20~15:30 ロールプレイ(患者・看護師役となり感情や思い、情報を共有する体験など)

15:30~16:15 情報交換(現状での困っている事やその対策案など)

16:15~16:45 発表

16:45~17:00 挨拶・アンケート記入

※午前中より参加の方は、受付時間を利用して各自が持参された昼食を取って頂いても構いません。

### 申し込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は申込書の必要事項を明記の上、11月3日(土)までにIVF 大阪クリニック内 関西がん治療と妊孕性温存の勉強会事務局宛てにFAXまたはE-mailでご連絡ください。

FAX: 06-4308-8814

E-mail: [onfens@gmail.com](mailto:onfens@gmail.com)

# 『 第 9 回関西がん治療と妊孕性温存の勉強会 申込書 』

参加申し込み締め切り 2018 年 11 月 3 日 (土)

名前	フリガナ	
勤務先		都 道 府 県
所属	外来 病棟 患者相談室 その他 ( )	
分野	がん治療施設の看護師 生殖医療施設の看護師 その他の看護師	
資格	看護師 助産師 保健師 その他 ( ) 認定看護師 ( ) 専門看護師 ( )	
希望事例	※事例別にディスカッションとロールプレイを行います。希望事例に丸印をつけてください。 骨・軟部腫瘍 乳がん 卵巣がん	
本会前 ガイダンス	※本会前の生殖医療に関するガイダンスの参加について、下記のどちらかに丸印をつけてください。 参加する 参加しない	
TEL		
FAX		
E-mail	※申込み受付完了のお返事や勉強会後の集計結果等お送りしますので、ご記入をお願いします。	
その他 連絡事項		

IVF 大阪クリニック内 関西がん治療と妊孕性温存の勉強会宛

**FAX 06-4308-8814**